

HANAGOCORO

冬 ごころ

—宇都宮市花と緑の
まちづくり推進協議会だより—

題字：佐藤栄一

2012 Vol.23

冬号

WINTER

特集

花と緑のフェスティバルうつのみや2011
～夢いっぱい 花いっぱい 咲けば愉快だ宇都宮～
協議会キャラクター「ハピナ」をよろしく!
花緑寄せ植えコンテスト

発行:宇都宮市花と緑のまちづくり推進協議会

〒320-8540 栃木県宇都宮市旭1-1-5 (宇都宮市都市整備部緑のまちづくり課内)

花緑協議会ホームページURL <http://www.utsunomiya-hanamidori.jp>

写真報告



archives

～夢いっぱい 花いっぱい 咲けば愉快だ宇都宮～

花と緑のフェスティバルうつのみや2011

平成23年10月8日(土)、汗ばむほどの晴天の中、「花と緑のフェスティバルうつのみや2011 ～夢いっぱい 花いっぱい 咲けば愉快だ宇都宮～」を開催しました。

11回目の開催となった今回、場所を宇都宮城址公園に移し、花いっぱいに彩られた会場に、約11,000人ものみなさんが来場してくださいました!



フェスティバルメインステージでは花緑協議会の新キャラクター「ハピナ」の生みの親と名付け親の表彰やたくさんのアトラクション等、みんなで楽しめる企画がいっぱい!

また、会場は寄せ植えコンテストや宇都宮白楊高のミニガーデン、フラワーウォール等で花いっぱい!

ご来場のお客様も花に囲まれて笑顔いっぱいの時間をお過ごしいただきました。



花緑寄せ植えコンテスト

今年も力作が勢ぞろい!!



今年の寄せ植えコンテスト会場は、檜と檜を結ぶ土塁の上。漆喰の白壁に鮮やかな色彩のコントラスト。68作品の120mにおよぶ展示は壮観！寄せ植えコンテストは今年で7年目。年々作品のグレードも上がり、どの作品に投票するかととても迷ってしまったとの声も！文字通りイベント会場に花を添えました。



おめでとうございます!

(一般部門)

最優秀賞 鈴木 路子さん
花緑賞 松本カネ子さん
優秀賞 生井 町子さん

(親子部門)

親子でがんばったで賞 武井 美和さん・将翔くん
親子花緑賞 金田 香代さん・奈那子ちゃん



協議会キャラクター「ハピナ」

～10周年記念キャラクターの名前が決まりました!～



みなさん、こんにちは!

植木鉢から生まれた妖精「ハピナ」です!

わたしをデザインしてくれたのは、宇都宮メディア・アーツ専門学校生の「我妻健人さん」。カラフルなお花がキュートでしょ♥

市民のみなさんが考えてくれた名前、応募数なんと101点の中から、「篠原みゆきさん」の「ハピナ」に決まりました!

これからみなさんと一緒に、協議会を盛り上げて行きます。よろしくね!



ご協力いただいたみなさん、ありがとう!



かわいい缶バッジもできたよ! 1個100円! 事務局まで

♪ハッピー♪とお花のお花の両方が入った名前よ! ステキでしょ... みんなでお花いっぱいのもちにして、ハッピーになりましょう! ~咲けば 愉快だ 宇都宮~



もりのめぐみツアー 緑と自然に親しもう!

「親子で森ごはん」 -平成 23 年 7 月 30 日(土)-

朝のうちは雨足が強く、散策は取りやめかも?と思いきや、途中から太陽が顔を出してくれてすっかり良いお天気!

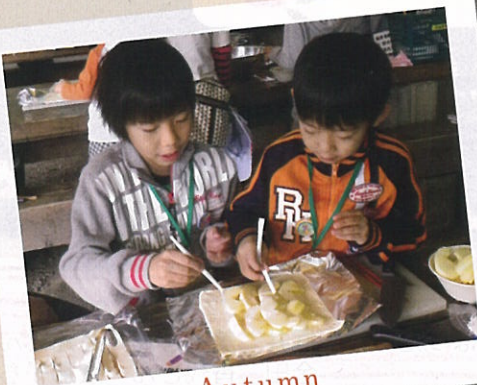
地元産の食材をふんだんに使った、「ピザ」、「野菜のホイール焼き」、「スコーン」の3品をみんなで力を合わせて作りました。

ごはんを食べたあとは、森の役割を勉強。最後に森の中を散策しながら自然観察、森を満喫しました。

(場所: 冒険活動センター 参加者: 44名)



Summer



Autumn

「森のパティシエ」 -平成 23 年 10 月 30 日(日)-

秋晴れの中、森の中で楽しくお菓子作り。

今回のメニューは、地元産のりんごやさつまいもを使った、「アップルパイ」と焼きいも、あんことホイップクリームを思い思いに飾り付けた「どらやき」、甘いスイーツのおともに「ハーブティー」と、秋の味覚を心ゆくまで堪能しました。

親子での楽しい思い出とともに、緑の大切さを実感する1日となったことでしょう。

(場所: 冒険活動センター 参加者: 54名)

視察研修

鈴木印刷株式会社

青木 信行

11月23日勤労感謝の日に丸一日かけて、千葉県に視察研修に行ってきました。

今回は日帰りということもあり、泊まりがけでの視察には参加が難しい会員の方も挙って参加され、高校生から大先輩まで老若男女総勢60名バス2台での視察となりました。

午前の視察は「千葉大学園芸学部」にお伺いしました。会員研修会で以前お世話になりました柳井准教授の案内で、地域住民の方と学生で管理しているコミュニティーガーデン「戸定みんなの庭」や、「戸定が丘歴史公園」、園芸学部キャンパス内の「フランス式庭園」「イタリア式庭園」等を見学。その後、大学の講義室にて「戸定みんなの庭」で実際に活動されている学生よりレポート報告を頂きました。とても充実した活動報告を聴きながら、大学



時代にタイムスリップした感じでした。続いて松戸市で花いっぱい活動に取り組まれている「松戸市

花壇づくりネットワーク」についてご説明いただき、昼食をとりながら意見交換をしました。実際に活動されている方々のご意見はいつもながら勉強になり、感心することばかりです。

午後はバラの名所「京成バラ園」を視察。様々な品種のバラを見学しました。時期的に秋のバラが終わる頃で見ごろは過ぎてしまいましたが、それでも充分見応えがあり、ピーク時にはバラの花に圧倒されることでしょう。

今回は、1日という短い時間でしたが、大学と地域住民との連携など新たなモデルをはじめ、とても勉強になった視察研修でした。参加された皆さんの今後の活動に大いに参考になったのではないのでしょうか。お疲れ様でした。





園芸研究家

山さんの花コラム

テーマ サツキ

実はサツキという種名は無いのです。ヤマツツジ、レンゲツツジと呼ぶようにサツキツツジというのが正しい名称で、600種もあるツツジ属の一種とされています。したがって、「サツキとツツジはどこが違う?」などという質問は成立しないわけです。

東北から九州まで少しずつ変異したものが自生していたようで、後にこれらが交雑されて現在のような枝毎に花色が違ったり、一花が咲き分けたりとサツキ特有の品種群が生まれました。遅咲きツツジで旧暦の5月、皐月に咲くことからの名称といわれます。



大正から昭和初期にかけて流行し、特に挿し芽や盆栽に対する鹿沼土の有利性が見いだされて、宇都宮、鹿沼の品種改良、種苗生産が大きく発展します。昭和30年代後半から40年代にかけての第二次ブームには、過去の歴史からこの二市が全国のリーダー的立場であったことは記憶に新しいところで、市花としての指定もこうした実績からです。

庭植えの刈り込みについて一言。花後間もなく刈れば来年の花は咲きやすいが、新芽が伸び過ぎて姿が乱れやすく、遅すぎれば花は咲かない。元気な株は8月5日ごろの刈り込みまで咲くが、7月20日ごろまでが安全、老化株は7月5日ごろまでとしたい。なお、勝手な時期に芽先を刈り込んでくれるベニモンアオリンガという手伝いがいて、8~10月に刈られると、せっかくの刈り込み時期も台なしになります。

花緑協議会 会員紹介 第18回

NPO法人JHS(ジャパンハーブソサエティー) 栃木支部

私達は、日本で初めてハーブの普及、啓発を目的に1984年に設立された協会の9番目の支部として、2001年3月に誕生しました。

会員は、ハーブインストラクター資格養成校マロニエハーブスクール(宇都宮市)で学ぶスクール生とその卒業生等で構成され、現在約70名です。

支部活動は、設立以来「3本の柱」を掲げて実践しています。

- 1 ボランティア活動(特養ホーム、社会福祉施設、学校等でハーブを使った園芸福祉活動)
- 2 普及活動(支部のハーブガーデンを一般の方にオープンした「ハーブガーデン祭り」、隔年開催展示会「ハーブのある素敵な暮らし」等)



3 研修活動(著名な講師を招聘し、会員の知識の向上。一般の方も参加出来ます。)

その他、支部研修旅行など多彩な活動を展開しています。

2011年は支部設立10周年記念イベントとして、10月29日ろまんちっく村に於いて、ベニシア・スタンリー・スミス氏の講演会&交流会を開催し、県内外から320名の参加がありました。同時開催の展示会では、ハーブの幅広い利活用に大変高い関心が寄せられていました。今後も、栃木支部は地域に根差したハーブの活動を展開して行きますので、どうぞ宜しくお願い致します。

(支部長 葛山幸子)

みんなで広げよう!

ちょいグリーン

みなさんのアイデアで
まちにみどりを増やしましょう!

みなさんからのアイデアや情報をお待ちしております。アイデアや情報は事務局まで!

今回は宇都宮市の中心市街地、日野町通り美容室ココロさんの取り組みをご紹介します。

ココロさんではお店の内外を素敵な花と緑で飾っていて、特に外壁の植栽が白い壁面へのアクセントとなっていてとってもおしゃれです。オーナーさんに伺って見たところ、美容室としての技術とか接客だけでなく「来てよかったなと思っていただけるようなプラスアルファを感じてもらいたい」という想いから、植栽による店舗装飾を30年前からずっと行って、年に2回テーマを変えていく今のスタイルに落ち着いたのだとか。

「山にある草花」の自然な感じを意識しているという植栽のアレンジは、時代の流れとともにマイナーチェンジを繰り返し、毎回「観る人を飽きさせない」工夫を凝らしているそうです。



テーマを変える春と秋には、そのデザイン性が、街を行きかう人からちょっとした評判になっていますが、手入れも大変なようで、高いところにある植栽には、スタッフが小型クレーンを使って水遣りをしているそうです。

2月には駒生のお店を拡大移転するのでそちらのお店の装飾にも期待できますね。(Kasetty)




(取材協力: COCOLO credo店 宇都宮市二荒町)

花緑情報カレンダー

2月

上旬
花いっぱい協賛事業(春の部)
会員が地域で行う緑化活動を助成し、花や緑いっぱいのまちづくりを応援します!
※事務局より別途通知いたします。



3月

6日(火)、7日(水)
パンジーで花いっぱい!
福祉施設で生産した花苗を会員のみなさんに配付します。地域の緑化に役立てください。
※事務局より別途通知いたします。



10日(土)
まちなかハンギングバスケット大作戦!
オリオンスクエアでハンギングバスケットをみんなでつくり街路灯に飾ります。



冬号 花緑クイズ


今回の「花緑クイズ」は「まちがい探し」!!
正解者5名の方に「2,000円分の花と緑のギフト券」をプレゼント。ふるってご応募ください!(応募者多数の場合は抽選)

上と下の絵を見くらべて、まちがいを探してね!
まちがいが何個あるか下の番号から選んでください。

①3個 ②4個 ③5個 ④6個

応募方法:
①クイズの答え、②住所、③氏名、④電話番号、⑤「花ごころ」を読んだ感想をご記入の上、事務局あてに、ハガキ、FAX、Eメールでお送りください。3月末日締め切り。
※当選者発表は、発送を持ってかえさせていただきます。

制作者
宇都宮メディア・アーツ専門学校 まんがアート科 1年 江田 あずさ



編集後記

今年は何かと忙しくクリスマスイブの今も原稿作成中 >><
花緑フェス楽しかったですよ^^
(いしかわ)

取材のお手伝いは初めてだったので戸惑いましたが、なんとか形になってホッとします。(kasetty)

先日上野でパンダを見てきました。やっぱり可愛いですね。今度は仙台で見れるかな。(のぶ)

前号から表紙デザインがリニューアルされてお洒落な雰囲気になりました。今後ともどうぞよろしくお願いします。(大野)

花緑キャラクターのハピナちゃんが生まれて、より盛り上がったのではないのでしょうか。これからの活動も楽しみですね。(嵯峨)

街も、心も、花いっぱい!

花緑協議会会員募集中 事務局まで

会員数
111団体
130個人
(12月末現在)

会員特典
①花苗の提供
②フェスティバル・視察研修などへの参加
③花いっぱいの緑化活動への助成
④会報誌など、各種情報の提供

会費
団体会員⇒3,000円 個人会員⇒1,000円

あて先・問い合わせ先

〒320-8540 栃木県宇都宮市旭1-1-5
宇都宮市都市整備部緑のまちづくり課内
宇都宮市花と緑のまちづくり推進協議会事務局
TEL 028-632-2593
FAX 028-632-5219
Eメール: info@utsunomiya-hanamidori.jp

土・日・祝を除く
8:30~17:15